

令和8年度

高砂市の教育

高砂市教育委員会

目 次

1	教育行政	1
2	学校教育	7
3	生涯学習	14
4	図書館	15
5	教育センター	16
6	青少年センター	17
7	資料	19
(1)	教育関係施設案内	19
(2)	学校(園)一覧表	20
(3)	児童・生徒・園児数	22
(4)	通学区域一覧表	24
(5)	各種委員一覧表	26
(6)	高砂市歌	27

1 教 育 行 政

1 教育のあゆみ

昭 和

29 年	29. 7. 1	高砂町・荒井村・伊保村・曾根町が 合併し、市制施行
	10. 2	市章・市歌決定
30 年	30. 6. 10	荒井小・伊保小・曾根小で給食開始
	9. 7	向島球場完成
	31. 9. 30	米田町・阿弥陀村と合併
	32. 3. 10	北浜村と合併
	33. 2. 1	市立図書館開館
	36. 6. 15	阿弥陀小学校に、市内最初のプール完成
	36. 8. 23	阿弥陀共同墓地五輪塔が兵庫県指定文化財に初指定
40 年	38. 8. 1	日笠山貝塚から約3, 100年前の人骨を発掘
	41. 1. 20	荒井幼稚園完成
	42. 3. 27	総合運動公園建設に着手
	7. 1	市民プール、勤労会館、勤労青少年ホーム完成
	43. 4. 1	伊保南幼稚園開園
	44. 6. 21	文化会館完成
	45. 4. 5	中筋小学校開校
	4. 28	伊保公民館完成
	46. 7. 18	陸上競技場完成
	47. 3. 1	曾根公民館完成
	4. 20	荒井中学校にLL教室設置
	10. 9	野球場完成
	48. 4. 1	青少年補導センター開設
	4. 10	中筋幼稚園、阿弥陀幼稚園開園
	49. 1. 22	荒井公民館開館
代	7. 1	市民憲章の制定、「市の木」、「市の花」を選定



▲ 市章



▲ 市の木（松）



▲ 市の花（菊）

昭和

50 年 代	50.	4. 7	鹿島中学校開校
		10. 19	第1回市民レクリエーション大会開催
	51.	1. 6	阿弥陀公民館開館
	52.	4. 10	北浜幼稚園開園
		8. 2	教育センター開所
	53.	4. 3	高砂公民館開館
		4. 10	米田西幼稚園開園
		8. 6	総合運動公園に相撲場完成
		9. 17	総合運動公園にテニスコート完成
	54.	4. 5	中筋公民館開館
	55.	4. 7	米田西小学校開校、北浜公民館開館
		7. 1	勤労者体育センター開館
	57.	4. 6	伊保南小学校開校
		4. 28	青年の家完成
	58.	4. 5	高砂公園にテニスコート、ゲートボールコート完成
	59.	2. 25	荒井中学校に格技場完成
		7. 21	市民フェスティバル開催

60 年 代	60.	3. 4	鹿島中学校格技場完成
		4. 6	竜山中学校開校
		4. 13	向島公園の整備事業完成
		6. 30	市民プール完成
		7. 20	第1回高砂市民まつり開催
		9. 26	高砂公民館・支所完成
	61.	3. 9	竜山中学校体育館完成
		3. 21	米田公民館・支所完成
		11. 9	第1回高砂マラソン開催
	62.	2. 8	米田多目的広場完成
		4. 2	中央公民館兼伊保公民館完成
		4. 24	高砂市・波賀町姉妹都市提携調定
	63.	4. 9	向島多目的球場完成
		7. 1	ブライダル都市高砂宣言
		9. 10	米田小学校体育館完成
		10. 22～23	国民文化祭ブライダル高砂'88
		11. 16	曽根公民館・支所完成

平成

平

成

- 元. 2. 18 荒井中学校体育館完成
- 3. 6 松陽中学校格技場完成
- 10. 20 総合体育館完成
- 2. 3. 7 高砂小学校体育館完成
- 3. 3. 3 曾根小学校体育館完成
- 4. 3. 7 伊保小学校体育館完成
- 5. 1. 1 中筋公民館・支所完成
- 4. 12 伊保幼稚園開園
- 10. 1 荒井公民館・支所完成
- 6. 6. 17 阿弥陀公民館・支所完成
- 7. 4 高砂中学校体育館完成
- 8. 3. 9 松陽中学校体育館完成
- 9. 2. 18 北浜公民館・支所完成
- 10. 9. 14 荒井小学校校舎完成
- 12. 2. 25 荒井小学校体育館完成
- 10. 12 ラトローブ市と海外姉妹都市調印
- 13. 3. 23 荒井小学校プール完成
- 8. 29 伊保小学校本館完成
- 18. 9. 30～10. 10 のじぎく兵庫国体
- 20. 4. 1 加古川市、高砂市宝殿中学校組合解散に伴い
高砂市立宝殿中学校開校
- 23. 2. 25 阿弥陀小学校全面改築完成
- 25. 2. 28 荒井幼稚園新園舎完成
- 26. 3. 20 北浜幼稚園移転改築
- 4. 1 高砂小学校と高砂中学校で小中一貫教育を推進
- 10. 1 高砂中学校で給食開始
- 28. 2. 14 高砂市立図書館オープン
- 4. 1 教育センター生石へ移転

令和

令和

- 元. 9. 11 学校給食センター完成

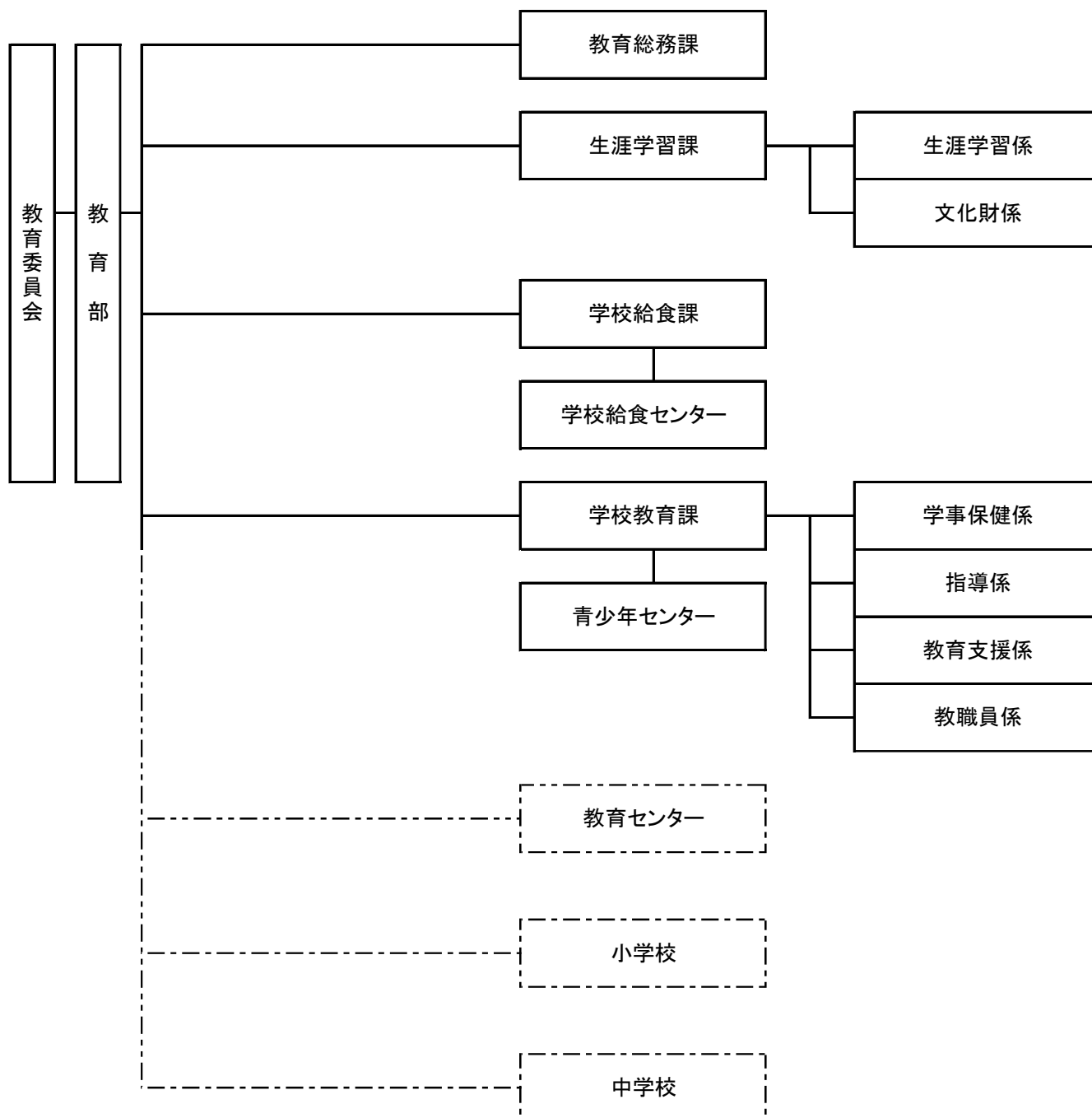
耐震診断・耐震補強

- 平成 8年 米田小学校南棟耐震診断
 9年 伊保小学校本館耐震診断
 10年 高砂小学校中・南棟耐震診断 米田小学校南棟耐震補強工事
 11年 中筋小学校北棟耐震診断 高砂小学校中棟耐震補強工事
 12年 曾根小学校北棟耐震診断 鹿島中学校旧耐震棟耐震診断 高砂小学校南棟耐震補強工事
 13年 中筋小学校北棟耐震補強工事 鹿島中学校南棟・昇降口棟耐震補強工事
 米田小学校北棟耐震診断 宝殿中学校北棟耐震診断 荒井中学校旧耐震棟耐震診断
 14年 鹿島中学校北棟耐震補強工事
 16年 曾根小学校耐震補強工事（1期）
 17年 曾根小学校耐震補強工事（2期）
 18年 高砂・伊保・米田小学校、高砂・松陽中学校耐震診断
 19年 中筋・伊保南・曾根・米田西・北浜小学校、鹿島中学校耐震診断
 20年 米田小学校北棟耐震補強工事 宝殿中学校南棟耐震診断
 高砂・伊保南・中筋・曾根・米田・米田西・阿弥陀・北浜幼稚園耐震診断
 21年 中筋小学校体育館耐震補強工事
 北浜小学校体育館・給食室及び配膳室 耐震補強工事
 鹿島中学校体育館耐震補強工事
 荒井中学校北棟・南棟耐震補強工事
 22年 高砂小学校北棟及び米田小学校西棟耐震補強工事
 伊保小学校東棟、米田西小学校南棟及び体育館耐震補強工事
 伊保南小学校耐震補強工事
 米田西幼稚園及び北浜幼稚園耐震補強工事
 23年 伊保小学校西棟及び渡り廊下耐震補強工事
 中筋小学校南棟及び昇降口棟耐震補強工事
 24年 松陽中学校南棟及び西渡り廊下棟耐震補強工事
 宝殿中学校北棟（東・西側）耐震補強工事
 25年 米田西小学校（北棟・昇降口棟）耐震補強工事
 高砂中学校西棟耐震補強工事 北浜小学校南棟耐震補強工事
 米田幼稚園耐震補強工事
 公立小・中学校及び幼稚園の構造体の耐震化完了

2 教育長及び教育委員

役 職 名	氏 名	就 任 年 月 日	任 期
教 育 長	玉 野 有 彦	令和4年12月25日	令和10年12月24日
委員(教育長職務代理者)	吉 田 美 香	平成19年12月27日	令和9年12月26日
委 員	神 尾 信 作	平成28年12月25日	令和10年3月31日
委 員	川 本 晃 功	令和7年4月1日	令和11年3月31日
委 員	増 田 章 吾	令和8年4月1日	令和12年3月31日

3 事務局組織図（令和8年4月1日現在）



4 事務局等の職員数（令和8年4月1日現在）

（単位：人）

課 名 区 分		教育部	教育総務課	生涯学習課	教育センター	学校給食センター	青少年教育センター	合計
合 計		3	10	11	3	17	20	64
部 長		1						1
次 長 ・ 参 事		2						2
（ 指 主 事 ）		(1)						
課 長 副課長	事務吏員		1	2	1	2	4	10
	（指主事）						(3)	
	（社主事）			(1)				
	技術吏員		1					1
	教 諭							
係 長 主 任	事務吏員		2	1		3	3	9
	（指主事）						(2)	
	（社主事）							
	技術吏員							
	教 諭							
事 務 吏 員			4	3	1	2	10	20
（ 指 主 事 ）							(7)	
技 術 吏 員						2	1	3
事 務 員			2	5		3	2	12
技 術 員					1	5		6

2 学 校 教 育

1 学校教育の教育目標

主体的・探究的に学び、互いに支え合い、よりよい社会を創ろうとするこどもの育成
ー地域と連携・協働しながら、学びと育ちの連続性を踏まえ、知・徳・体の調和をめざすー

変化の激しい現代社会において、予測困難な将来を切り拓きつつ生き抜く力を身に付けるために、協働的な学びと個別最適な学びの一体的な充実を図り、生きて働く知識・技能の習得や言語能力の向上、未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等の育成が重要になる。

学校教育においては、学ぶことに楽しみや喜びを感じ、自分の学びが未来の自分のさらなる成長や、他者とのつながり、そして地域社会の発展へとつながる教育が重要だと考え、「第4期高砂市教育振興基本計画」に基づき、高砂市の学校教育の目標を「主体的・探究的に学び、互いに支えあい、よりよい社会を創ろうとするこどもの育成」とした。

学校・家庭・地域が連携・協働し、確かな学力の育成と、豊かな心と健やかな体の育成及び学びと育ちを円滑に接続し、系統的で連続的に取り組むこと目標とし、こどもたちが主体的に学び、探究し、他者と協働して社会を生き抜く力を育成していく。

学校教育の教育目標に基づき、以下の基本方針のもと、高砂市の学校教育の充実を図る。

2 学校教育の基本方針

【基本目標1】 一人ひとりが主体的に学び、未来を切り拓く力を育む学校教育の推進

(1) 確かな学力の育成

- ア 主体的・対話的で深い学びの実現のため、「個別最適な学び」「協働的な学び」の一体的な充実を図る。
- イ 言語能力の向上を図り、ICT を効果的に活用しながら着実な学力向上を目指す。
- ウ 「産学官民」と連携した「探究的な学び」や「体験教育・キャリア教育」を通して、主体性やコミュニケーション能力を育み、実社会で活かせる力を養う。

(2) 豊かな心と健やかな体の育成

- ア 全教育活動を通して、よりよい社会を築くための基盤となる道德教育と、自他の命と人権を大切にする人権教育を推進する。
- イ 食に関する指導の推進と、体力・運動能力の向上を図る。

(3) 学びと育ちの連続性を踏まえた教育の推進

- ア 幼児期から中学校までの「学び」と「育ち」の系統性・連続性を重視し、こどもたちの成長を切れ目なく支える教育を推進する。

【基本目標2】 多様性を包み込み、だれもが安全・安心と幸せを感じる教育環境の創造

(1) 一人ひとりに応じたきめ細かな教育の推進

- ア 特別な支援や配慮を必要とするこどもたち一人ひとりに寄り添った教育に取り組む。
- イ 特別な支援を必要とするこどもたちや、外国人児童生徒、不登校のこどもたちに対して、きめ細かな支援体制を構築し、多様な学びの機会を提供することで、誰一人取り残さない教育を推進する。

(2) 教職員が子どもと向き合うための環境の充実

ア 教職員のキャリアアップに向けた研修と計画的なOJTを推進し、業務改善と働き方改革に取り組む。

(3) 未来を見据えた学びの場としての環境の充実

ア ICT環境について更新や整備を行い、豊かな学びが広がる新たな学校づくりを進める。

イ 安全・防災教育を推進し、安心で安全な教育環境の実現を目指す。

【基本目標3】 生涯にわたって学び、学びをとおしてつなげる生涯学習の充実

(1) 大人からの学びと子どもからの学びの循環

ア 家庭・地域、学校が一体となって子どもたちの学びを支える、地域とともにある学校づくりを推進する。

イ 子どもたちがスポーツや文化活動に継続して楽しむ機会を確保するために、人材を活用した部活動の地域展開に向けた環境整備に取り組む。

(2) 地域をベースとした学びの充実

ア 地域の企業や地域人材との協働により、子どもたちのふるさと・高砂を愛する心を育てる。

3 令和8年度 重点取組事項

こども主役の学び	ほっとかへん学び	地域とともにある学び
1 高砂STEAM教育(探究的な学び)の推進 - こどもたちの好奇心やアイディアから問いを立て、他者と協働して課題を解決する探究的な学びを取り入れる。 2 魅力ある授業づくり - こども一人ひとりの進度に合わせて、自分のペースで学ぶスタイル(個別最適な学び)、たくさんの人と対話して、共に考え合って学ぶスタイル(協働的な学び)を取り入れる授業や、補充的・発展的な学習を取り入れる等のきめ細かな指導方法を工夫する。 - こどもたちが活躍する未来を見すえて、ICTを活用したアイディアを校内で共有し、授業改善や校務の効率化を進める。 	1 不登校児童生徒への支援 - 教職員・不登校児童生徒支援員と教育支援センター間で連携を図り、教室に入りづらいこどもたちが学びにつながるができるように取り組む。 2 特別支援教育の充実 - 支援の必要なこどもたちや保護者と相談しながら、一人ひとりのニーズに合わせた支援を行う。 「個別的教育支援計画」等を見直し、縦(園・小中・学年間)、横(関係機関間)の連携を深める。 3 一貫教育の推進 - 中学校ブロック単位で特色ある学びを進め、学習習慣の確立、「まなぶ力」と「あたたかい心」を育てるとともに、すべてのこどもが安心して学びに向かえる教育の実現を目指す。 	1 家庭との連携 - こどもが活力ある生活を送ることができるよう、基本的な生活習慣の確立や家庭学習の大切さ等に関する情報を提供し、家庭での取組を促進する。(『レッツスタディ@home』、『高砂すこやかアップカレンダー』の効果的活用) - 家庭において、安心・安全にICT機器を活用できるように、情報モラルの啓発に努める。 2 家庭の支援 - こどもの変化に気を配り、家庭との情報交換を密にするとともに、必要に応じて教育相談や関係機関等への橋渡しを行う等、安心して子育てができるよう支援する。 3 地域の教育力の活用 「地域とともにある学校づくり」の組織的な取組を推進し、地域住民によるボランティア活動を受け入れたり、地域住民とこどもとの交流や地域貢献活動を促進したりするなど、地域の教育力を活用するとともに、地域人材と協力し、部活動の地域展開を図る。

園・学校の組織力の向上

◆カリキュラム・マネジメントの充実

- 教育活動の質の向上に向けて教育課程を編成、実施、評価して、改善を図る一連のPDCAサイクルを確立する。

◆信頼される教職員

- 教職員としての使命感と高い倫理観を保持する取組を行う。
- 服務規律を遵守し、不祥事〇(ゼロ)を徹底する。
- 体罰や威圧的な言動による指導はいかなる場合もあってはならないという認識を持つ。
- 保護者、地域の人々への誠実、丁寧な対応に努める。

◆園・学校の組織的体制の整備

- こどもたちの安全を守る体制を充実させるために、教職員全員が協力して、機動的に対応できる組織を構築する。
- 校長・園長のリーダーシップのもと、指導体制について教職員の共通理解を図る。
- 校内・園内の教育相談体制の充実と、相談機関、関係機関との連携を図る。

◆働きがいのある職場づくり

- 教職員相互の協力・協働の職場環境づくりと、気軽に相談できる体制の構築に努める。
- 教職員の健康に配慮した園・校内体制を構築するとともに、ICT機器を活用した業務改善を推進し、勤務時間及び勤務内容の適正化・精選を図る。

【参考資料】

学校教育ビジョン「Start a Movement」
高砂市の教育について紹介したリーフレット



4 就学援助

(1) 要・準要保護児童生徒就学援助

経済的な理由により、市立小学校及び中学校への就学が困難と認められる児童・生徒の保護者に対して就学に係る費用の一部を援助する。

援助の内容は、学用品費及び通学用品費、新入学児童生徒学用品費等、校外活動費、卒業アルバム費、修学旅行費、体育実技用具費、学校給食費、医療費である。

(2) 特別支援教育就学奨励

市立小学校及び中学校の特別支援学級在籍及び通常学級に在籍する学校教育法施行令第22条の3に規定する障がいの程度に該当する児童・生徒の保護者の経済的負担を軽減し特別支援教育の振興に資するため学用品費及び通学用品費、新入学児童生徒学用品費等、校外活動費、交流及び共同学習費（交通費）、修学旅行費、体育実技用具費、学校給食費を援助する。

(3) 高砂市奨学金

市内に住所を有し、高等学校、高等専門学校等に在学するもので経済的理由により修学困難な人に対し、奨学金を支給する。

5 学校保健の充実

学校生活における健康教育の充実と定期健康診断等による健康管理の充実を行うことは、児童・生徒及び教職員等の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資する。

(1) 健康診断

定期健康診断及び就学児童の就学時健康診断等の結果に基づき、疾病の予防措置を行い、又は治療を指示し、並びに運動及び作業を軽減する等適切な措置を講じている。

(2) 心臓病検診

小学校1年生・4年生、中学校1年生全員及び前年度転入者に対し、標準12誘導心電図検査を実施し、異常を認めた児童・生徒に対し精密検査の受診を指導している。精密検査の結果で心臓病学校生活管理指導表の指導区分の管理が必要とされた者について、医師会心臓部会で再度、指導区分の判定を実施し、それに基づき学校生活の指導等をしている。

(3) 腎臓病検診

児童・生徒全員に対し、学校園で第1次検尿を実施し、異常のある者に第2次検尿を実施している。その検診結果により、精密検査が必要な者に対し受診を指導し、腎臓病学校生活管理指導表に基づき学校生活の指導等をしている。

(4) 骨障害検診

小学校5年生・中学校2年生全員、及びその他学年の児童・生徒において運動器検診を実施し、骨障害検診が必要な者に対し、専門医による視触診を実施し、精密検査が必要と認められた者にはレントゲン検査を実施。症状により矯正体操・治療等の指導をしている。

(5) 生活習慣病検診

小学校・中学校の肥満度（年齢別身長別体重平均値表による）20%以上の児童・生徒を対象に、生活習慣病的所見がないか医療機関での受診を勧奨している。

(6) 結核検診

小学校・中学校の全児童・生徒に対し、問診票により、本人の結核の既往歴や予防内服歴、家族の結核既往歴、高まん延国での居住歴、自覚症状（2週間以上の長引く咳や痰）、BCGの接種歴など結核に関する調査を行う。その結果を踏まえ、学校医の診察、専門機関の助言により精密検査対象者を抽出し、精密検査および事後措置を行い、罹患者の早期発見、早期治療の機会を確保している。

(7) 歯科健康教育

2小学校において、播磨学校歯科医会の歯科医師と歯科衛生士による歯科健康教育（正しい歯ブラシの持ちかた・磨きかた、染色液を利用した磨き残しチェック）を実施している。

(8) 教職員の健康診断

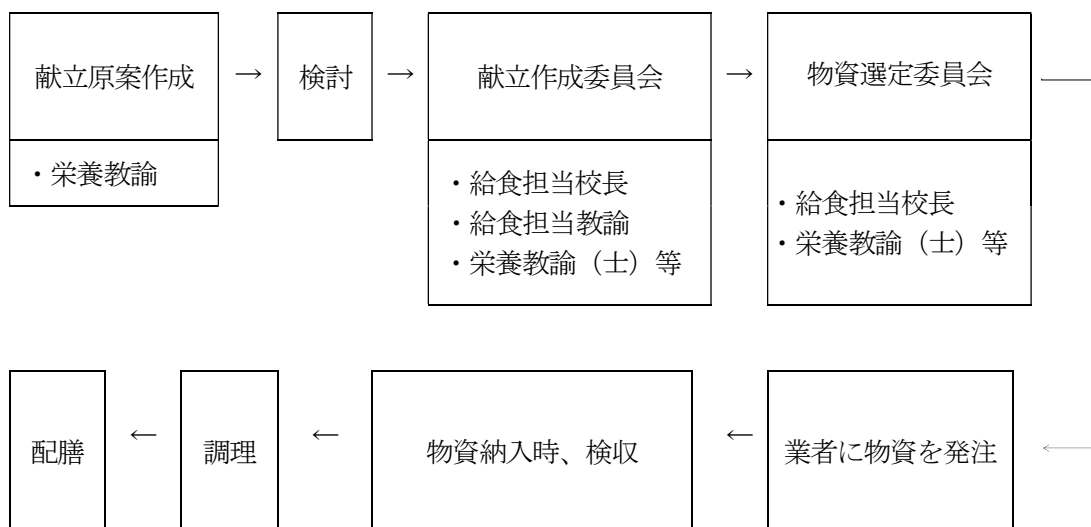
学校保健安全法第15条に基づき教職員の健康診断を実施し、教職員の健康管理、疾病の早期発見に努めている。

6 学校給食の充実

学校給食法に基づき、児童・生徒の心身の健全な発達を図り、食に関する正しい理解と適切な判断力を養うことを目的とし、学校教育活動の一環として全小中学校で給食を提供している。

小学校10校においては単独校調理場方式、高砂中学校においては隣接する高砂小学校との親子方式、残りの5中学校においては共同調理場方式（学校給食センター）で副食を調理する。

(1) 給食ができるまで



(2) 給食費の内訳

区 分		月 額 (円)	実施予定回数 (回)	1 食当たり (円)
小学校	児童	0	184	0
	教職員等	5,500	184	323
中学校	生徒	4,400	160	293
	教職員等	5,500	160	353

※人件費、光熱水費、管理費（備品、消耗品費等）は全て市費で賄っている。

※国の交付金と市の負担により、小学校の学校給食費の保護者請求はなし。

(3) 学校給食摂取基準

「学校給食摂取基準」は、文部科学省が定めた学校給食における 1 食分の栄養量の指標である。

令和 3 年 4 月に「学校給食摂取基準」が改正され、高砂市では「高砂市児童・生徒の発育概況」（平成 31 年度）を参考に基準を定め、令和 4 年 4 月から運用している。

（単独校用）

項目 区分	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (%)	脂 質 (%)	飽和脂肪酸 (g)	カルシウム (mg)	マグネシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミンA (ugRAE)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)	食物繊維 (g)
基準値 (8才～9才)	640	学校給食による摂取エネルギー全体の 13%～20%	学校給食による摂取エネルギー全体の 20%～30%	2 未満	350	50	3	200	0.4	0.4	25	4.5以上

（学校給食センター用）

項目 区分	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (%)	脂 質 (%)	飽和脂肪酸 (g)	カルシウム (mg)	マグネシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミンA (ugRAE)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)	食物繊維 (g)
基準値 (12才～14才)	820	学校給食による摂取エネルギー全体の 13%～20%	学校給食による摂取エネルギー全体の 20%～30%	2.5 未満	450	120	4.5	300	0.5	0.6	35	7以上

(4) 食に関する指導

学校において、魅力ある食育推進活動を行い、子どもの健全な食生活の実現と豊かな人間形成を図るため、献立内容の充実を促進し各教科においても学校給食が「生きた教材」として活用されるよう取り組んでいる。

また、望ましい食生活や食料の生産等に対する子どもの関心と理解を深めるとともに、地産地消を進めていくため、生産者団体等と連携し、学校給食における地場産物の活用の推進を図り、地域の生産者や生産に関する情報を子どもたちに伝達する取組を促進している。

3 生涯学習

1 生涯学習の基本方針

すべての市民が人生の充実と人間性の完成を目指して学び続ける“学びあいのまち高砂”を実現するために、学習機会の提供、学習施設の整備を進めるとともに、地域文化の育成を図り、うるおいのあるまちづくりを目指す。また、郷土の文化財を保護するため、文化財保存のための調査を実施し、有効的に文化財の活用を図る。

2 重点目標

- (1) 生涯学習社会の実現に努める。
- (2) 社会教育関係団体の育成に努める。
- (3) 青少年活動の振興を図り、主体性を持った青少年・青少年団体の育成や地域交流を実施する。
- (4) 文化財の保護に努める。

3 施策の概要

(1) 社会教育の企画と調整

ア 社会教育行政機関、施設との連携

イ 社会教育委員の会議の開催

(2) 生涯学習の推進

ア 生涯学習事業の推進

生涯学習登録グループの実施

高砂市放課後子ども教室の実施

イ 社会教育関係団体の指導育成

婦人団体等の指導育成事業

連合PTA指導育成事業

(3) 青少年の健全育成

ア 青少年活動の振興

青少年の地域活動の推進

イ 大学等との連携

甲南女子大学と連携した取組の実施

(4) 文化財の保存と活用

ア 文化財の保存

開発・工事に伴う埋蔵文化財発掘調査

市内文化財に関する調査研究、保護について審議

市内歴史・民俗資料の収集と整理

市内遺跡発掘調査出土品の整理

イ 文化財の活用

申義堂一般公開

旧入江家住宅の保存活用

歴史民俗資料室の展示

親子歴史体験教室

ウ 文化財保存活用地域計画の推進

4 図 書 館

1 基本方針

市民の学習ニーズに応え、情報センターとしての認識のもとに教育文化の向上を図る。

また、市民の研究・調査活動に関する資料の収集提供に努めるとともに、集会・行事を開催して読書活動の振興を増進し、さらに、図書館の利用促進を図る。

2 努力目標

(1) 図書館資料の収集・充実

- ア 高度情報化時代における図書館は、地域の情報センターとしての役割を担うものである。そのため、地域社会の情報需要に応えるため、あらゆる分野にわたる図書館資料の選択収集を行い、資料整備を図る。
- イ レファレンス業務・読書相談業務については、関係資料の充実・職員研修等、より一層の質的向上に努める。

(2) 図書館のサービスの拡充

- ア 県立図書館・近隣図書館との連携・協力によってさらに広い分野の資料提供に努力する。
- イ 地域交流センター、その他の施設・機関との連携により利用者の利便と拡大を図る。
- ウ 幼児・児童に対し、えほんのじかん・おはなし会等、児童サービスを充実し、読書への関心を高め、生涯にわたる読書習慣を養う。

(3) 図書館活動への市民参加

- ア 集会・行事、その他啓発活動を通して市民の図書館への認識を啓め、読書の普及振興を図る。
- イ えほんの読み聞かせ、ストーリーテリング等のボランティア育成によって図書館活動への市民参加を図る。

(4) 市民読書活動推進計画 第1期（令和8年4月策定）の実施

- ア 全世代・全市域で総合的に読書活動を推進するため、本市の子ども読書活動推進計画を内包した計画として「高砂市市民読書活動推進計画」を策定し、市民の誰もが読書に親しみ、生涯にわたり学び心豊かに過ごすことができるよう、市全体で読書に親しめる取り組みを実施する。

3 利用状況（令和8年3月31日現在）

(1) 本 館

開館日数	登録者数	貸出者数	貸出冊数 (館外)	予約件数	レファレンス 件数
338日	2,655人	177,473人	580,360冊	44,482件	110件

(2) 地域交流センター

	高砂	荒井	伊保	中筋	曾根	米田	阿弥陀	北浜	計
サービスポイント貸出 (冊)	2,457	2,008	921	1,106	2,587	380	1,272	2,027	12,758

4 蔵書冊数（令和8年3月31日現在）

	蔵書冊数
一般書	180,850 冊
児童書	74,957 冊
計	255,807 冊

5 おはなしのへや・多目的スペースイベントなど（令和8年3月31日現在）

行事名	参加者数
えほんのじかん	25 人
おはなし会	56 人
えほんのもり	772 人
ブックスタート	465 組

行事名	参加者数
映画会	96 人
名誉館長イベント	428 人
ボランティアイベント	13 人

6 運営管理

平成27年4月より指定管理者制度を導入し、TRC高砂が運営を行う。

5 教 育 セ ン タ ー

1 教育センターの基本方針

市民の多様な学習要求に応え、社会人として自らの能力を開発する機会と場を提供し、教育・文化の向上、健康の増進、余暇の活用等生涯学習の拠点としての活動を展開する。

2 教育センターの施策と事業

生涯学習の推進	生涯学習講座	高齢者大学（松陽学園） 各講座を通して高齢者が生きがいある充実した生活基盤をつくれるよう、また、教養・生活文化の向上に寄与し、連帯感のある地域社会づくりに積極的に参加する。 ・おおむね60歳以上の方 4年制（年間各学年24講座）
		陶芸教室 作陶活動を通じた相互連帯・創作意欲や工夫を培う。 ・20歳以上の市民
		出前教室 教育センターでの活動で得た学習成果を活用し、地域でのボランティア活動、体験教室などを実施する。
	視聴覚教育	プロジェクター等、視聴覚機器・機材の貸出

6 青少年センター

1 青少年センターの基本方針

次代を担う青少年が、人間としての温かさや思いやりのある豊かな心と創造性を培い、健やかにたくましく成長することは、我々大人の大きな願いである。

しかしながら、未来を託すべき青少年を取巻く社会環境は、少子高齢化、核家族化、インターネットやスマートフォン等の普及による弊害等、更には規範意識や価値観の変化などが青少年問題に大きな影響を及ぼしており、非行の低年齢化、粗暴化、広域化など大変憂慮すべき状況が広がりつつある。

このような青少年を取り巻く社会環境の変化を的確にとらえ有害な環境を浄化すると共に、青少年の健全育成に資するため、家庭、学校、地域、関係機関と連携して非行防止に努める。

2 重点目標

- (1) 青少年の健全育成・非行防止のため、補導活動、環境浄化活動を積極的に行う。
- (2) 家庭、学校、地域、関係機関との密接な連携のもと、温かい人間関係の確立を図る。

3 施策の概要

(1) 補導活動

補導活動は、量販店、ショッピングセンター、コンビニエンスストア、公園等で見かけた青少年に対し、適切な注意、助言等のいわゆる「愛のひと声」をかけるなどの措置を講ずることによって、青少年が非行や不良行為を行わないよう巡回活動を実施している。

ア 補導委員による街頭補導状況（令和7年度 補導日誌より）

（ア）年間巡回延回数 1, 462回（月平均 122回）

（イ）年間巡回延人員 のべ3, 763人（月平均 のべ314人）

イ 深夜合同特別補導

少年が非行に走るきっかけを生みやすい夏休みを中心に、22時から深夜1時にかけて市内の青少年の溜まり場になりやすい神社、公園、コンビニエンスストア等を巡回し、非行防止を図っている。

(2) 青少年相談活動

相談員が、心の悩みを抱える子どもたち、生活の乱れている子どもたちに対するカウンセリングや、子どもとの関係に悩みを抱えている保護者に対しての相談を実施している。

また、非行・問題行動を繰り返している少年に対しての善導、保護者への助言を行うと共に、学校関係者、専門機関との緊密な連携により問題行動の早期解決に向けた対策に取り組んでいる。

ア 青少年相談の内容

反社会的問題行動（万引き、窃盗、指導無視等）や、いじめ、不登校、友人関係のトラブル、しつけ、子育てに関する相談を受けている。

相談に関しては、相談者及び関係者の人権に対する配慮は勿論のこと、プライバシーの保護に十分努めている。

(3) 有害環境浄化活動

青少年センター、青少年補導委員協議会が一体となり、11月、12月を重点月間として、図書販売店、ビデオレンタル店、玩具取扱店、カラオケハウス、コンビニエンスストア、携帯電話ショップ、量

販店の状況把握と確認を実施して、積極的に環境浄化活動の取組を実施している。

また、有害環境浄化活動の一環として、青少年補導委員が「路上違反広告物撤去活動員」として市から委嘱を受け、市内の違反している立看板、チラシ、ビラ等の撤去活動をしている。

(4) 啓発活動

児童・生徒の下校時間帯に、青少年センター車で職員と各地区の補導委員と一緒に巡回して、マイク・啓発テープで各地区月1回、青少年の非行防止・青少年健全育成の呼びかけを実施している。

また、青少年の健全育成のため、市内の小学校5年生を対象に募集した「おもいやり標語」の金賞受賞作品を広報紙の紙面に掲載してPRすると共に、最優秀作品を印刷した啓発用ティッシュを市内小学校へ配布し、意識の高揚を図っている。

さらに、広域の青少年健全育成・非行防止啓発活動については各関係機関との連携を密にして対処している。

(5) 不審者対策

ア 危機対応研修

学校園等の不審者対策としては、幼稚園、小・中学校において警察と協力して「危機対応研修」を実施し、不審者侵入に対応した心構え、及び実技訓練を行い、こどもの安全確保に努めている。

イ 高砂市不審者情報「こども見守りネット」

青少年補導センターに寄せられた不審者情報等を、高砂市不審者情報「こども見守りネット」に登録された学校、警察、補導委員、保護者等にメールによる配信を行い、パトロールを強化するなどして被害の未然防止を図っている。

ウ 公用車パトロール

市役所職員が公用車で外出して帰庁する際に、最寄りの学校園等の付近をパトロールし、不審者の出没、及びその他こどもの安全に留意しながら見回することで、被害の未然防止に役立てることを目的に実施している。

エ こども見守り放送

児童の安全を確保するために、市の防災無線を利用して高砂市出身の佐々木すぐる氏が作曲した「月の沙漠」のメロディーを児童の下校時間帯に流している。土日、祝祭日、学校の休日を除いて実施し、市民へこどもの見守りを呼びかけている。

オ こども110番の家

こどもが、登下校中はもとより帰宅後も、事件・事故・災害等に遭遇及び遭遇するおそれがある場合に、緊急に避難する場所として特定の民家、店舗事業所等を「こども110番の家」として委嘱し、こどもの安全確保を図っている。

7 資 料

1 教育関係施設案内

(1) 文化・教養施設

施設名	施設の内容	利 用
教育センター ・所在地 阿弥陀町生石 61 番地の 1 ・電 話 448-4191 ・FAX 490-5091	研修室、和室 歴史民俗資料室 陶芸教室 高齢者大学	[利用時間] 研修室、和室 9 時 00 分～21 時 00 分 歴史民俗資料室 9 時 00 分～17 時 00 分 [休館日] 土曜日、日曜日、祝日、 年末年始
市立図書館 ・所在地 米田町米田 927 番地の 21 ・電 話 432-1355	サービスカウンター 一般図書スペース 児童書スペース おはなしのへや 多目的スペース 図書館ボランティア室 読書スペース、書庫	[利用時間] 9 時 30 分～20 時 00 分 [休館日] 年末年始 整理日（第 1 月曜日） 特別整理期間（1 年に 10 日 間位）

(2) その他の教育施設

施設名	施設の内容
学校給食センター ・所在地 松陽 2 丁目 23-1 ・電 話 441-7611 ・FAX 441-7613	1 階 調理室 洗浄室 他 2 階 研修室 機械室 他

2 学校(園)一覧表 (令和8年4月1日現在)

(1) 市立認定こども園

園 名		園 長 名	所 在 地	電 話
1	高 砂	太 田 良 子	西畑1丁目2番8号	442-0041
2	荒 井	小 山 くみ子	荒井町紙町2番1号	443-6701
3	伊 保	広 岡 佐知子	梅井4丁目3番6号	447-1055
4	中 筋	田 川 満 里	中筋1丁目2番35号	447-5578
5	曾 根	坂 口 千 桂	曾根町2404番地の2	447-0489
6	米 田	塩 田 和 子	米田町米田451番地	432-0082
7	阿弥陀	福 井 姿寿子	阿弥陀町阿弥陀1178番地の1	447-5775
8	北 浜	浅 原 貴 子	北浜町北脇252番地の1	079-254-1558

(2) 市立小学校

校 名		校 長 名	所 在 地	電 話
1	高 砂	坂 田 克 己	高砂町大工町810番地の1	442-2422
2	荒 井	矢 野 仁 之	荒井町東本町10番1号	442-1951
3	伊 保	志 比 田 豊	伊保東1丁目18番1号	447-4341
4	伊保南	村 田 佐 織	梅井2丁目4番1号	448-0760
5	中 筋	松 本 光 弘	中筋1丁目2番1号	447-0219
6	曾 根	梶 川 修 二	曾根町2500番地	447-0039
7	米 田	福 永 慎 也	米田町米田451番地	432-3594
8	米田西	岡 本 浩 子	米田町塩市17番地の1	431-8005
9	阿弥陀	三 崎 靖 子	阿弥陀町阿弥陀1153番地の1	447-1317
10	北 浜	藤 田 義 一	北浜町北脇34番地の5	079-254-0139

(3) 市立中学校

校 名		校 長 名	所 在 地	電 話
1	高 砂	橋 本 尚 人	高砂町大工町6 3 8 番地	442-1591
2	荒 井	藤 久 兼 康	荒井町千鳥3 丁目1 番1 号	442-0540
3	竜 山	富 岡 正 人	松陽3 丁目1 番地	447-1150
4	松 陽	白 山 賢	松陽1 丁目1 1 番1 号	447-1942
5	宝 殿	藤 原 秀 樹	米田町米田1 1 7 4 番地の1	432-3786
6	鹿 島	内 海 敬 司	阿弥陀町阿弥陀1 9 7 9 番地の3	447-1179

3 児童・生徒・園児数 （令和8年4月1日現在）

(1) 市立認定こども園

(注) 3号認定を除く。()内は1号認定園児数
教職員数は3号担任・調理師を含む

園 名		園 児 数	学 級 数	教職員数
1	高 砂	63 (15)	3	16
2	荒 井	66 (20)	3	14
3	伊 保	66 (10)	4	18
4	中 筋	32 (4)	3	13
5	曾 根	106 (23)	6	26
6	米 田	171 (61)	9	29
7	阿弥陀	105 (21)	6	24
8	北 浜	73 (11)	4	15
合 計		682 (165)	38	128

(2) 市立小学校

(注) ()内は特別支援児童数及び特別支援学級内数
教職員数は非常勤職員を含む

校 名		児 童 数	学 級 数	教職員数	技術員数
1	高 砂	303 (24)	15 (3)	23	0
2	荒 井	658 (36)	28 (7)	40	0
3	伊 保	334 (35)	18 (6)	26	0
4	伊保南	231 (10)	11 (2)	16	0
5	中 筋	226 (27)	12 (4)	19	1
6	曾 根	480 (32)	22 (6)	33	0
7	米 田	615 (19)	21 (3)	33	0
8	米田西	539 (27)	23 (5)	33	1
9	阿弥陀	495 (26)	22 (5)	32	1
10	北 浜	213 (4)	10 (1)	15	0
合 計		4,094 (240)	182 (42)	270	3

(3) 市立中学校

(注) ()内は特別支援児童数及び特別支援学級内数
教職員数は非常勤職員を含む

校 名		生 徒 数	学 級 数	教職員数
1	高 砂	182 (6)	8 (2)	21
2	荒 井	435 (6)	15 (2)	30
3	竜 山	248 (14)	11 (3)	26
4	松 陽	430 (13)	14 (2)	30
5	宝 殿	545 (15)	19 (4)	38
6	鹿 島	373 (18)	16 (4)	29
合 計		2,213 (72)	83 (17)	174

4 通学区域一覧表

通 学 区 域	小 学 校	中 学 校
高 砂 町 西畑1丁目～4丁目	高砂小学校	高砂中学校
荒 井 町 今市2丁目7番18号～23号 末 広 町 緑丘1丁目 緑丘2丁目	荒井小学校	荒井中学校
中島1丁目 中島2丁目 今市1丁目 今市2丁目6番・7番(18号～23号を除く) 今市2丁目8番～14番	伊保小学校	荒井中学校
伊 保1丁目～4丁目 伊保東1丁目 伊保東2丁目 伊保港町1丁目 伊保港町2丁目 竜山1丁目 竜山2丁目 松陽4丁目 ※伊保崎1丁目1番～8番 ※伊保崎2丁目22番 ※伊保崎3丁目1番～5番・7番・11番～16番 ※伊保崎4丁目1番～13番 伊保崎5丁目 伊保崎6丁目1番～8番 ※伊保崎南1番～11番・13番～17番	伊保小学校	竜山中学校
中筋1丁目～5丁目 春日野町 時光寺町 伊保町中筋(252番地の7～11を除く) 松陽2丁目 ※松陽3丁目	中筋小学校	竜山中学校

(注) ※印については、加入する自治会により異なる場合がある。

通 学 区 域	小 学 校	中 学 校
※伊保崎 1 丁目 9 番～2 5 番 ※伊保崎 2 丁目 1 番～2 1 番・2 3 番・2 4 番 ※伊保崎 3 丁目 6 番・8 番～1 0 番 ※伊保崎 4 丁目 1 4 番～1 6 番 ※伊保崎南 1 2 番・1 8 番～2 6 番 高 須 梅井 1 丁目～6 丁目 伊保町梅井	伊保南小学校	松陽中学校
曾 根 町 松陽 1 丁目 ※伊保崎 6 丁目 9 番・1 0 番	曾根小学校	松陽中学校
米田町米田 米田町古新 米田町米田新 美 保 里 百 合 丘 中島 3 丁目 米田団地	米田小学校	宝殿中学校
米田町塩市 米田町島 米田町神爪 神爪 1 丁目～6 丁目 阿弥陀町魚橋の一部（法華山谷川以東で加古川バイパス以南）	米田西小学校	宝殿中学校
阿弥陀町（阿弥陀町魚橋の一部の法華山谷川以東で加古川バイパス以南を除く） 阿弥陀 1 丁目 金ヶ田町 伊保町中筋 2 5 2 番地の 7 ～ 1 1	阿弥陀小学校	鹿島中学校
北 浜 町	北浜小学校	鹿島中学校

（注）※印については、加入する自治会により異なる場合がある。

5 各種委員一覧表

(1) 高砂市教育支援委員会委員

山名	克典	友田	慎吾	山名	愛	矢野	仁之	浅原	貴子
石見	真理	河野	春佳	池田	真珠	西脇	侑里	川下	奈々恵
富岡	博美	斎藤	公美子	藤井	並歩	野島	美沙	佐藤	慶子
岡本	亘民	田中	文子	米田	翔	前田	貴世	安永	綾
植本	晶子	代野	雄一						

(2) 高砂市社会教育委員

梶原	好博	片岡	さわ子	川由	伸一	後藤	聡	前田	弘子
細川	晃嗣	鷹尾	治久	内海	敬司	梶川	修二	福井	姿寿子

(3) 高砂市文化財審議委員会委員

工藤	和美	松下	正和	村上	裕道	森下	大輔	西尾	嘉美
宮本	佳典	西村	裕						

(4) 高砂市青少年センター運営協議会委員

中尾	進	後藤	猛虎	河野	健吾	角野	義輝	荒木	良一
安井	洋一	内藤	智弘	杉野	智也	藤原	秀樹	志比田	豊
玉野	有彦	藤田	將太郎						

高 砂 市 歌

加茂 祐造 作詞

酒井 協 作曲

1.

あさかげ は かわざり ちへい おか
朝光映えて 川霧の 地平につづく 丘のいろ
さんぎょうきお みやく あせ ひばな
産業勢い 脈うちて こぞる汗から 火花から
おと あ たかさごし
音もとどろと おお 明けわたる高砂市

2.

あおじお は はりまなだ は みなと え
青潮晴るる 播磨灘 羽ばたく港 絵のなぎさ
しぶきに にじ におわせて おどる さち きてき
しぶきに虹を におわせて おどる幸から 汽笛から
なみ の すす たかさごし
波もゆれたち おお 伸び進む高砂市

3.

まつかぜ あい さと
松風わたる 相おいの ゆかりの郷の めでたさよ
い なみの よ い き わか
印南野かけて 呼びかわし そろ意気から 若さから
いぶき あら さか たかさごし
いぶき新たに おお 栄えゆく高砂市



令和8年6月発行

高砂市教育委員会

〒676-8501 高砂市荒井町千鳥1丁目1番1号

TEL 079-443-9052 FAX 079-443-0919